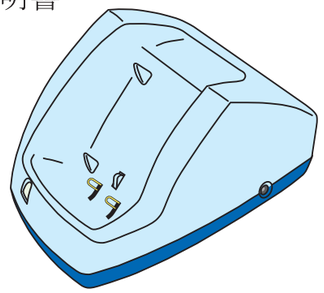
SystemGear
Always the next news

BK0038A01-8

Mobile CraDle

SystemGear MCD-1000

取扱説明書



このたびは、MET-1000シリーズ専用光通信ユニットMCD-1000をお買い上げいただきありがとうございます。
本書では、MCD-1000の取り扱いや注意事項について説明しています。

この取扱説明書をご使用の前によく読んでご理解の上、正しくお使いください。
ご使用になる人やその他の人への危害や財産への損害をあらかじめ防止するため、本製品のご使用の前に必ず本項の内容をよくお読みになり、必ずお守りくださるようお願いします。
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上の注意事項

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で説明しています。
■お守りいただく内容の種類を次の絵区分で説明しています。

表記の説明

⚠ 危険	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「損害を負う可能性または、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

図記号の説明

禁止	この記号は、行為を強制したり内容を告げるもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。
指示	この記号は、行為を強制したり内容を告げるもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

重要	使用上で、必ず守らなければならない注意事項・制限事項を示しています。

注記　使用上・操作上の注意を示しています。

参照　参照するマニュアル名称を記載しています。

⚠ 危険

	本機は、必ず表示された電源電圧で使用してください。他の電源で使用すると、発熱・火災・感電・けがの原因となります。
	この装置を分解したり改造したりしないでください。発熱・火災・けがの原因となります。

⚠ 警告

	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
	万一、本機を落としたり、本機のケースを破損した場合は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	万一、本機の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードが傷んだら（芯線の露出，断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	本機の裏ぶた、カバーは絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
	雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	同梱のACアダプタ以外は使用しないでください。他のACアダプタを使用すると、故障・火災などの原因となります。

⚠ 注意

	強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	小児には使用させないでください。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
	長い期間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、MET-1000シリーズから電池を取り出しておいてください。火災、周囲を汚損する原因となることがあります。
	本機のお手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
	充電は必ず０～４０℃の温度範囲内で行ってください。
	直接日光のあたるところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面など高温の場所に放置しないでください。
	赤外線インターフェイス部分には、傷をつけないでください。また、ゴミや油などが付着すると、MET-1000シリーズと本機との通信が行えない場合がありますので、時々掃除してください。
	日光に当たる場所や高（低）温になるところには放置しないでください。
	本機のRS422(ポートIN)およびRS422(ポートOUT)には、電話回線、構内交換機、PBX、ボタン電話主装置等を接続しないでください。接続すると故障の原因となり発煙、発火のおそれがあります。

注記

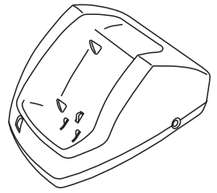
■万一の故障、事故、修理および電池交換時の際のデータ保護、ならびにいかなる損害の保証についても、弊社では一切その責任を負いかねますので、ご注意ください。

■この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

梱包内容の確認

お買い求めいただいたパッケージには以下のものが梱包されています。
お使いになる前に必ずご確認ください。なお梱包には万全を期しておりますが、万一不足品や破損品がありましたらお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

MCD-1000本体・・・1



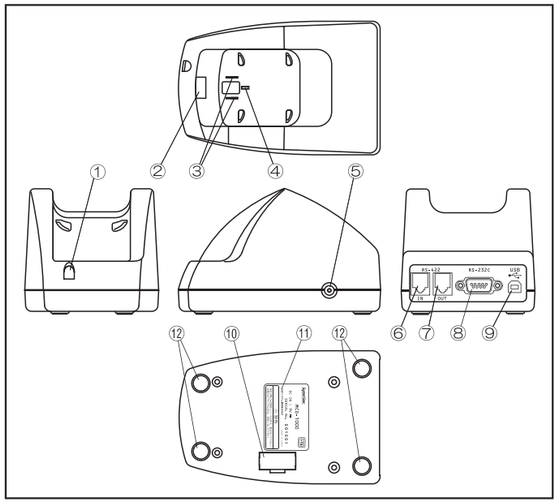
ＡＣアダプタ・・・1

MCD-1000シリーズUSBドライバ・・・1

取扱説明書（本紙）・・・1

各部の名称

MCD-1000の各部の名称と機能について説明します。



① LED・・・・・・・・・・ 電源が入っている状態でMET-1000シリーズを搭載した場合に緑色に点灯します。
② IrDAポート・・・・・・・MET-1000シリーズと通信するポートです。
③ 充電端子・・・・・・・・MET-1000シリーズ充電用に使用します。
④ 検出スイッチ・・・・・・MET-1000シリーズが正常に搭載されたことを検出します。
⑤ ACアダプタ接続端子・・・ACアダプタの接続端子です。
⑥ RS-422コネクタIN・・・・MCD-1000間での縦列接続時のコネクタです。
⑦ RS-422コネクタOUT・・・ MCD-1000間での縦列接続時のコネクタです。
⑧ RS-232Cコネクタ・・・・ 上位機との接続用RS-232Cコネクタです。
⑨ USBコネクタ・・・・・・ 上位機との接続用USBコネクタです。
⑩ DIP Switch・・・・・・ 上位機との通信速度等を設定するディップスイッチです。
⑪ 銘板・・・・・・・・・・MCD-1000機銘板です。
⑫ ゴム足・・・・・・・・・すべり止めのゴム足です。

ディップスイッチ設定方法

ディップスイッチ設定について記述します。

SW	機　　能	内　　容
1	通信速度設定用	通信速度の設定参照
2	通信速度設定用	通信速度の設定参照
3	通信速度設定用	通信速度の設定参照
4	未使用	ON固定
5	未使用	ON固定
6	上位機接続設定	上位機と接続するMCD-1000のみON

通信速度の設定
MET-1000シリーズ～上位機間の通信速度を設定します。

設定レート		2400	4800	9600	19200	38400	57600	115.2K	予備
SW	1	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
	2	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
	3	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON

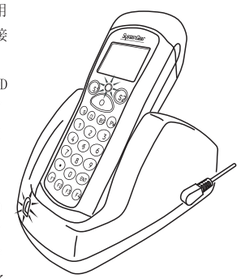
注記　縦列接続での使用の場合、上位機との接続は1台のみです。

■ 出荷時の設定
設定内容：通信速度115.2Kbps・上位機器に接続する。

SW No.	1	2	3	4	5	6
状態	OFF	ON	ON	ON	ON	ON

充電方法

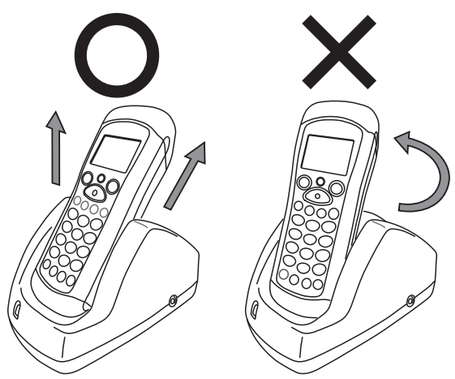
■MCD-1000による充電
MCD-1000に専用ACアダプタを接続し、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントに接続します。
MET-1000シリーズの電源がOFFの状態でMCD-1000に搭載した場合、MET-1000シリーズのLEDが赤く点灯し、充電中である事を表示します。
充電が完了するとLEDが消灯します。
MET-1000シリーズの電源がONの状態でMCD-1000に搭載した場合、MET-1000シリーズのLEDは点灯しません。この場合、ユーザーアプリケーションから充電中を参照するための専用ライブラリをご用意しています。



参照　詳細は、MET-1000リファレンスマニュアルをご参照願います。

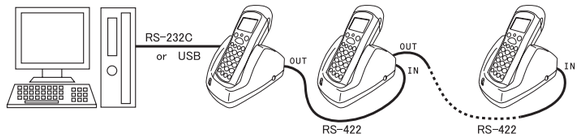
MET-1000シリーズ取り外し方法

注記　MET-1000シリーズをMCD-1000から取り外す際は、傾けず、上方向に抜いてください。
MET-1000シリーズをひねりながら抜かないでください。



縦列接続について

本機は、専用RS-422ケーブルにより縦列接続での運用が可能です。
1台のPCから複数台のMCD-1000が接続可能です。
接続台数は、最大16台です。



注記　RS-422での接続は延長用としては機能しません。ケーブルの最大長は２ｍです。

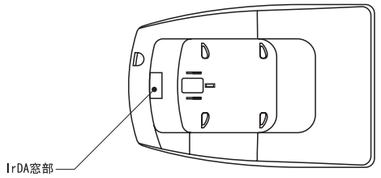
MCD-1000専用ケーブルについて

MCD-1000と上位機との接続には専用のケーブルが必要です。

品　名	型　式	説　明
MET-232C	MET-232C-000-20	専用RS-232Cケーブルで上位機と接続時に使用します。
MET-USB0	MET-USB0-000-20	専用USBケーブルで上位機と接続時に使用します。
MET-4220	MET-4220-000-20	専用RS-422ケーブルで縦列接続時にMCD-1000間を接続します。

日常のお手入れ

MCD-1000の下記の部分は、定期的に清掃してください。
清掃はアルコールを湿した柔らかい布か綿棒で軽く拭き取って下さい。



仕様

項　目	仕　様	
表示ＬＥＤ	単色発光素子1個（緑）	
通信インターフェイス	HT間I/F	IrDA 1.0準拠 通信速度： 2400, 4800, 9600, 19200, 38400, 57600, 115.2K(BPS)
	上位機種間I/F	RS-232C　D-SUB 9PIN （SD, RD, CS, RS, ER, DR）
		USB 1.1　(Full-Speed準拠)
	クレードル間I/F	RS-422 （RJ-11 6-4芯ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ）
電源	主電源	専用ＡＣアダプタ
	給電仕様	出力電圧：５．４Ｖ
専用ＡＣアダプタ	入力電圧：ＡＣ１００Ｖ(50～60Hz) 出力電圧：９Ｖ 出力電流：５００ｍＡ	
本体検出機能	メカスイッチ	
質量	210ｇ以下　（付属品含まず）	
寸法	(W)90±1×(L)84.1±1×(D)136±1　mm	
環境条件	動作	0℃～40℃ 30%RH～80%RH
	保存	-20℃～60℃ 20%RH～85%RH

お問い合わせ

日本システム開発株式会社
技術的なお問い合わせは support@nsd-inc.co.jp(サポートデスク)
最新情報は　http://www.systemgear.com (弊社ホームページ)

● 本書の著作権は日本システム開発株式会社が所有しています。
● 本紙記載製品の販売・生産・保守について、予告・通知なく中止することがあります。
詳しくは、下記弊社ホームページをご覧ください。
http://www.systemgear.co.jp/support/stop/index.html
● 製品の仕様、規格及び外観は、改良の為、予告なく変更することがあります。
● 保守対応期間は、弊社販売中止から基本5年間ですが、諸事情により異なる場合があります。
● 弊社の保守サービスを受けるには、ユーザー登録が必要です。
● ユーザー登録は、下記弊社ホームページから登録してください。
https://www.systemgear.com/support/regist/web-form.html

JULY 15.2010 第8版
BK0038A01-8

保証規定

この規定は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。

１．この製品は当社の厳密な製品検査に合格したものです。
２．取扱説明書に従って正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合はお買上げの販売店または、保証書に記載の送り先まで修理品と共にお送りください。無償修理させていただきます。
３．保証範囲は本体および付属機器に限らせていただきます。（ケーブルは、保証範囲外となります）。
４．保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
(1)保証書にご購入日の記載がない場合
(2)お客様による輸送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合
(3)火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合
(4)本製品に異常がなく、他の機器に起因して本製品に故障が生じた場合
(5)当社以外で修理、調整、改造され、それが原因となり故障した場合
(6)お客様側の希望により、ソフトウェア（ＲＯＭ）をバージョンアップする場合
５．この規定は、日本国内においてのみ有効です。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

保　証　書

修理の場合は必ず、この保証書を添えてご依頼ください。

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。

製品名	MCD-1000-　　-	シリアルNo.	
	本機裏面の機銘板に記載しております。		

会社名	
お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL:(　　)　　-
保証期間	**弊社出荷日より1年** ご購入日を記述してください。　　年　　月　　日 ユーザー登録をして戴きましたら、ご購入日より１年とさせて頂きます。

SystemGear Always the next news　日本システム開発株式会社